

設の整備充実、各種文化、スポーツ行事の振興、市史編さん事業の推進、さらには伝統文化としての白根大風合戦、それに白根まつりなど、より盛大に開催し、うるおいと活気に満ちた白根市の建設をめざしてまいりたいと考えております。

③ 市民によるこぼれ、親しまれる市役所をめざして
親しみやすい市役所、使われやすい市役所こそが、市民の市政への理解につながるもっとも近道であるという観点から昭和五十二年以来、総合計画に基づいて進めてまいりました計画行政の推進、市役所組織機構の改革、職員研修などのアフターケアと合わせ、市役所ならびに地域生活センターなど出先機関の実態を検討するなかで、さらに、市民によるこぼれ、親しまれる市民コミュニケーションの場としての市役所をめざし、市民サービスに努めてまいりたいと考えております。

以上が当面する重要な課題であり、財政問題を中心に当市が、さらに今後の厳しい試練に耐え、発展してゆくために何よりも地域住民の参加と、それに行政担当者とともに住民各位が地域住民としての持ち場と、それぞれの責任の再認識が必要であります。終わりにあたり、日ごろ、市民各層から寄せられております心あたたまるご支援にそれぞれ感謝申し上げます、かつ今年も一層のご支援とご協力をお願い申し上げます、皆さまのご健康とご多幸をお祈りいたし、年頭のごあいさついたします。

54年卓上日記

- 3月▶庄瀬地域生活センターオープン
▶54年度予算61億6,000万円決まる
- 4月▶県議選行われる
▶新設校・大通小が開校
▶根岸保育園が開園
▶私たちの代表26人の市議決まる
- 6月▶市民憲章が誕生
▶市施行20周年を祝う
- 7月▶新校舎で授業が、新飯田小完成
▶諏訪木運動広場にナイター施設
- 9月▶白根小、新校舎で授業開始
▶夙あげ使節団訪米
- 11月▶あっぱれ女剣士！青年団剣道女子
▶全国大会で団体三位
- 12月▶ガス料金値上げ

アメリカから新年おめでとう
先進農業みっちり勉強

海外派遣農業実習生として、昨年三月から一年間の予定で、アメリカの家庭に入り、先進農業を学んでいる小島洋朗さん（西笠巻新田二十一歳）から、便りが届きました。

私はいま、アメリカ・アイオワ州の小さな町で、農業実習生としてアメリカ人家族と一緒に生活しています。

私が通っている農場は、肉牛が約千頭、種豚二百頭、それに千五百頭のとうもろこし畑があります。日本ならかなりの規模の農場ですが、この辺では中規模くらいでしょうか。ただ、この農場主が農

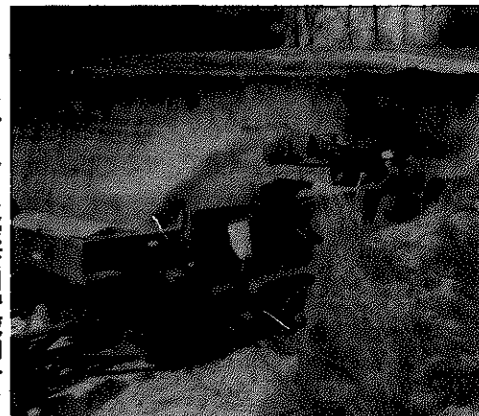


右から三番目が小島さん

業機械について多分な知識と興味を持っていてためか、かなり機械化が進んでいる農場です。そのため、近所の農家からいろいろな農機具が修理や整備に持ち込まれます。私の実習内容も家畜の世話や畑仕事のほかに、農業機械関係の仕事もあります。

機械化が進んでいるから、案だろうと思うかもしれませんが、日本の農業に比べたら、はるかに重労働です。一番忙しかったころは、朝早くから夜中の一時ころまでトラクターに乗りっぱなしという日も何日かありました。

でも、そんな重労働の中にも、ときおり草むらから飛び出す野うさぎや、家の軒先で遊ぶリス、湖にはビーバーの親子づれがいたりして……そんな自然環境が仕事の疲れを忘れさせてくれます。公害問題が騒がれている日本から見れば、まったく違う世界です。



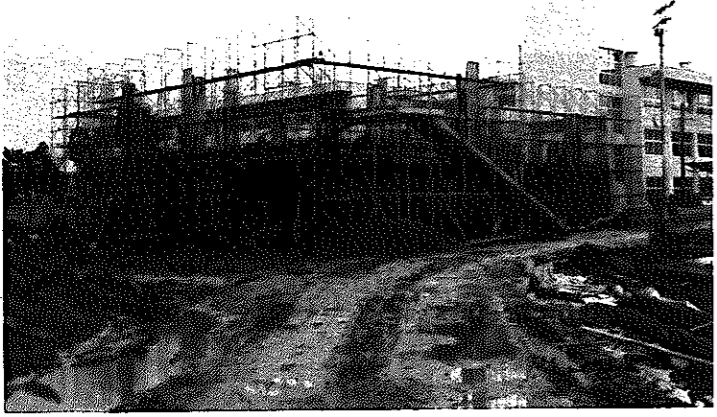
トレーラーに家畜用貯蔵飼料を積み込んでいるところ

いままで一回行われた国際研修セミナーにも出席しました。そこに集まった研修生は、世界各国から来た、私と同年代の若者たちです。そこで何人かの友人を得ることができました。それぞれ国籍こそ違っても、若さというものはどこの国も同じようです。その仲間たちと同じ部屋に泊まったり、机を並べて講義を聞いたり、町に繰り出した幾週間は、本当に楽しいものでした。きっと、私の青春時代の忘れがたい思い出となることでしょう。

今年の春には帰国する予定です。それまで、もっと見聞をひろめて国際人のほしくれとして帰国したいと考えています。

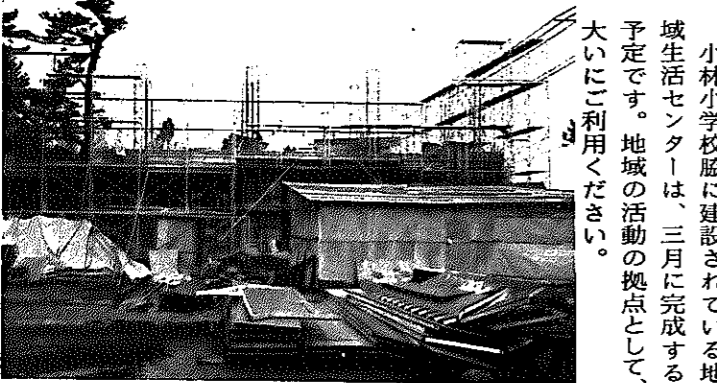
建設工事急ピッチ

真冬の寒風をこえて、市内の各地で公共事業の建設工事が急ピッチで進められています。



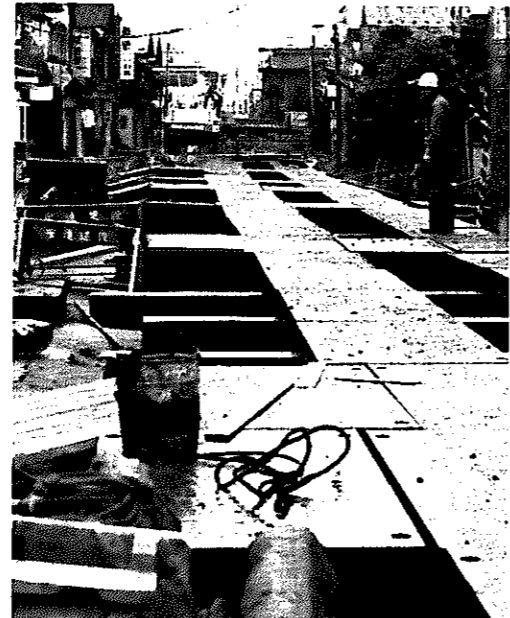
白根小学校

五十三年度から継続事業で行われている白根小学校の改築工事。教室棟とプールはすでに完成——屋内体育館は、今年の七月中旬までに完成するよう、工事が進められています。



小林地域生活センター

小林小学校脇に建設されている地域生活センターは、三月に完成する予定です。地域の活動の拠点として、大いにご利用ください。

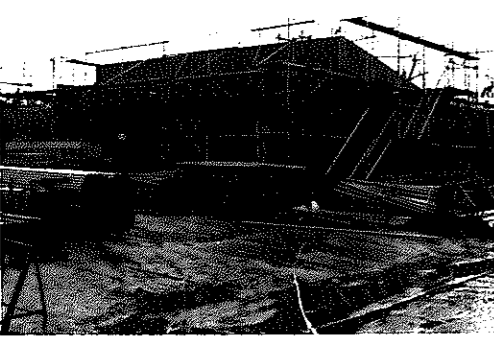


都市下水路

四十五年度から始められている都市下水路整備事業——今年度は、安達建設前付近までの水路五百五十四メートルを改良する計画です。これにより、三月末には西幹線排水路の約八五％が整備される予定です。

茨曾根保育園

昨年8月から進められている茨曾根保育園の新築工事。4月からは、100人の子どもたちが、設備の整った施設で、元気いっぱい保育が受けられます。



南新町に児童公園を造成

六つ目の児童公園が、南新町地内につくられます。今度つくられる公園は、桜公園と名付けられ、面積二千平方メートル、事業費は約四十九万円——三月中旬完成を目指して工事が進んでいます。すべり台やブランコ、回転ハッピーの遊具をはじめ、公園のまわりには樹木をたくさん植えて、市民のいこいの広場になるように工夫されています。公園はみんなの広場です。紙くすや空きかんなどの投げ捨てはやめ、マナーを守って楽しく使ってください。

